

万博会場周辺の交通課題と対応案

令和6年6月24日

博覧会協会・大阪市建設局・大阪港湾局

夢洲会場周辺の 交通課題と対策（全体像）

コンテナ車両及び工事車両の道路上待機
による道路通行への影響の可能性



入場待機場所の確保、スムーズな
入場による道路上待機車両の解消



【工事車両】

- ① 車両出入口増設
(3⇒8箇所)
- ② 工事車両
待機場所等の確保
(観光外周道路の活用)
- ③ 建設作業員車両用
駐車場等の確保
(1000台)
- ④ バックヤードの確保
(2.45ha)

【物流車両】

- ⑤ 待機場所の追加整備
(440台⇒670台分)
- ⑥ ゲート時間延長
(早朝・昼休み時間帯)
- ⑦ ゲート増設
(17⇒22ゲート)
- ⑧ CONPAS
(R6.3.29より運用開始)

⑨ 夢洲北高架橋前倒し完成、工事用として活用
(R6.12末⇒R6.9末⇒**R6.7末**)

※万博会場の施工にあたる建設事業者等の意見
も踏まえ、取組むべき課題をとりまとめ



2024年（R6）6月時点（現時点）

【工事進捗状況】

パビリオンA工事の本格化に伴う
更なる車両の増加

【対策の進捗状況】

【工事車両】

- ① 車両出入口増設
→ 4 → 7箇所
- ② 工事車両
待機場所等の確保
→ 西新ゲートの使用開始
とともに外周道路
（一部）を待機場所
として確保
- ③ 建設作業員車両用
駐車場等の確保
→ 500台供用開始
- ④ バックヤードの確保
（2.05ha）

【物流車両】

- ⑤ 待機場の追加整備
→ 520台 → 540台
- ⑥ ゲート時間延長
→ 道路待機車両解消
に向けて適宜実施
- ⑦ ゲート増設
→ 運用に向けたシステム
改修中
- ⑧ CONPAS
→ R6.3.29より運用開始

- ：重複影響箇所
- ：工事着手施設
- ：工事完成（予定）施設
- ←：工事車両ルート
- ←：物流車両ルート
- ▲：既設ゲート
- ：新設ゲート



【工事進捗状況】

万博関連工事の最盛期
※交通量（万博+IR+インフラ）が
最も厳しい状況

【対策の進捗状況】

【工事車両】

- ①車両出入口増設
→7⇒8箇所
- ②工事車両
待機場所等の確保
→北東新ゲートの使用開始
とともに外周道路
全周（1/3車線）を
待機場所として使用
- ③建設作業員車両用
駐車場等の確保
→1,000台供用開始
- ④バックヤードの確保
（2.25ha）

【物流車両】

- ⑤待機場の追加整備
→540台⇒~~670台~~（R6.12）
- ⑥ゲート時間延長
→道路待機車両解消
に向けて適宜実施
- ⑦ゲート増設
→運用に向けたシステム
改修中
- ⑧CONPAS
→R6.3.29より運用開始



■ 会場周辺の交通課題の対応スケジュール

		令和 6 年												令和 7 年		
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
工事 車 両 対 策	①車両出入口	3か所	4か所			→	7か所		8か所		7か所	8か所				
	②観光外周道路での待機場所					観光外周道路の活用（約1,500m）※概ね150台分					観光外周道路の活用（約2,000m）※概ね200台分					
	③建設作業員の駐車場等	0台	300台			500台		1000台								
	④バックヤードの確保	0.05ha（駅前広場）					2.05ha（IR用地2.0ha追加）			2.25ha（駅前広場0.2ha追加）				2.45ha（駅前広場0.2ha追加）		
物 流 対 策	⑤待機場の整備	520台			540台							670台				
	⑥ゲート時間延長							実施（物流車両や工事車両の多い時期を対象）								
	⑦ゲート増設	増設工事			システム導入・設備類整備									運用		
	⑧CONPAS	準備			本格運用											
⑨夢洲北高架橋の前倒し		高架橋整備					9月末⇒7月末完成に前倒し			8月より 工事車両車両への通行を活用						

※ 万博関係者の通勤車両の削減等に寄与するよう、Osaka Metro中央線の夢洲駅までの鉄道運行を万博開幕の2か月以上前の令和7年1月末に開業できるよう取り組む

（観光外周道路での待機場所の確保イメージ図）

